



2026年9月14日

各 位

会 社 名 株式会社レオクラン
代表者名 代表取締役社長 竹内 興次
(コード: 7681、東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理本部長 西本 篤史
(TEL. 06-6387-1554)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年9月14日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2026年5月15日に公表しました2026年9月期（2025年10月1日～2026年9月30日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 2026年9月期 通期連結業績予想数値の修正（2025年10月1日～2026年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	44,500	680	610	230	38.84
今回修正予想（B）	48,000	890	820	400	67.55
増減額（B－A）	3,500	210	210	170	
増減率（％）	7.9	30.9	34.4	73.9	
（参考）前期連結実績 （2025年9月期）	21,489	288	308	152	25.86

2. 修正の理由

当社グループが属する医療業界においては、高齢化の進展により医療需要は底堅く推移しているものの、医療従事者の人材確保難や人件費・エネルギーコストをはじめとする各種費用の上昇が続いており、多くの医療機関にとって厳しい経営環境が続いています。

その中で、医療機関等の新築・移転、再編・統合等に伴う医療機器の一括販売、大型医療機器を中心とした医療機器及び医療情報システム（電子カルテ等）等の販売活動を展開しているメディカルトータルソリューション事業で、病院の医療機器の更新のニーズを着実に取り込みました。また、経費も想定を下回る見込みで、売上・利益ともに想定を上回って着地する見込みです。

また、2025年10月に株式を取得し子会社化したファスキアグループにて展開している低侵襲医療機器販売事業や補聴器販売事業（セグメント情報では「その他」）も、想定を上回って推移しました。

以上の結果、売上高及び各段階利益の予想金額が、前回発表予想を上回る見込みとなりましたので、2026年9月期通期連結業績予想を修正することといたしました。

(注) 上記の予想数値等の将来に関する記述は、発表日現在において入手している情報による当社の仮定及び判断に基づいており、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しております。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上